

今年の山王まつりで展示したワニガメとカエルをモチーフにした巨大なオブジェ「紅梅亀華天阿形座像」と「白緑蛙華天吟形座像」

### Contents

- 特集① 環境にやさしいエコライフのすすめ
- 特集② もうすぐ開催! スポレクとやま2010
- 県政Q&A
- 県政の動き
- おでかけ情報
- 健康レシピ「イワシの生姜どんぶり」
- 県広報のお知らせ
- 県政クイズ

## 若手造形作家、清河さん。斬新奇抜な作品で魅了する。



芸術文化の振興に力を入れる富山県。その一環として、現在、県立近代美術館において、企画展「とやま現代作家シリーズ」を開催しています（P4の「おでかけ情報」参照）。その出品作家の一人に選ばれた清河北斗さん（黒部市）。斬新奇抜でダイナミックな立体造形物を手掛ける造形作家です。

旧宇奈月町出身の清河さんは、東京芸術専門学校を卒業後、東京の造形会社に10年間勤務。造形力に磨きをかけました。2008年の秋に帰郷し、黒部市内にスタジオを設立。しかし、当初は今後の仕事の見通しが立たず、悶々とした日々を過ごしていました。転機が訪れたのは翌年の春。「山王まつり」で作品を発表。展示する機会を得た清河さんは、これまで培った造形力を駆使して「象駆輪金剛力士座像」を制作、展示。その巨大で、勇壮な姿は、多くの来場者の注目を集めました。

その後も舞台美術、仏教彫刻、イベント用造形物などさまざまな分野で制作活動を

とやま発  
めざせ  
日本一!  
**温故維新**



昨年の山王まつりで注目を集めた「象駆輪金剛力士座像」。筋骨隆々の勇姿は、高さ2m40cm、全長3m60cmで迫力満点



黒部市宇奈月町の「愛本大蛇伝説」をモチーフに制作した大蛇のオブジェ。着色には地元の小中学生20人が協力

展開。「依頼者の期待を超える作品造りを心がけている」という真摯な取り組みが、さらなる依頼者を呼び、現在は多忙な毎日が続いています。「仕事が順調なのは富山の人々のおかげ。精力的な人が多く、瞬く間に人脈が広がりました」と清河さん。その恩に報いたいという思いもあり、未来の富山県を担う子どもたちに、制作する喜びを伝える活動も積極的に行っています。2009年の秋には、巨大な大蛇の作品を地元の小学生と一緒に制作しました。

今後は、自身の自由な発想に基づくオリジナル作品の制作や商品化も視野に入れる清河さん。「地元の黒部を拠点に、今後も制作活動に取り組んでいきたい」。造形に対する新たな挑戦は、始まったばかりです。

**Q.** 富山市内で整備予定の富山県ふるさと文学館（仮称）について、その概要をお聞かせください。

**A.** 富山県ふるさと文学館（仮称）は、県民の皆さんが富山ゆかりの文学に親しみ、学んでいただくことを通して、ふるさとへの歴史や文化を理解し、先人の心や優れた知恵を知り、ふるさとへの愛着と誇りを育む拠点にしたいと考えています。

そのため、「いつでも、誰でも、楽しみ、親しんで学ぶことができる機会を提供する」という基本理念のもと、越中万葉から今日に至るまでの文学をはじめ、漫画やアニメ、映画なども含め、わかりやすく紹介することになっています。

平成24年の夏頃の開館に向け、未長く愛される富山らしい特色のある文学館となるよう、準備を進めており、このたび、建築工事に係る基本設計の素案を取りまとめたところです。現在、この素案について県民の皆さんから幅広くご意見を募集しています（10月5日（火）まで）。詳しくは、下記の問合せ先までお尋ねください。



県政に関するご質問に  
知事が  
答えます!!

県政Q&A



皆様のご意見をお待ちしています。「元気とやま目安箱（知事への意見・提言）」係まで

◎はがき・手紙 〒930-8501 県庁広報課 ◎FAX 076-444-3478 ◎インターネット <http://www.pref.toyama.jp/tiji-form.html>

この件のお問い合わせは 県文化振興課 TEL.076-444-8929  
[http://www.pref.toyama.jp/cms\\_sec/1718/](http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1718/)

手軽にできる！  
**エコライフ10のアクション**

ACT1 冷房時の室温は28℃、暖房時の室温は20℃にしよう	ACT6 コンセントからこまめに抜こう
ACT2 蛇口はこまめにしめよう	ACT7 マイカーに乗らずに出かけよう
ACT3 エコドライブをしよう	ACT8 自然とふれあい、緑を守り育てよう
ACT4 エコ製品を選んで買おう	ACT9 資源回収等の地域の環境保全活動に参加しよう
ACT5 無駄なレジ袋は断ろう	ACT10 とやまの旬の食材を食べよう

● 環境にやさしい「発掘！ごみ減量達人コンテスト」

「かしい買物」や「うまい料理」を競う「エコ」ショッピング&クッキング「コンテスト」を実施し、優れたアイデアについては



はじめてのエコライフ教室



とやまエコキッズ探検隊

また、県が出資する(財)環日本海環境協力センター「とやまエコキッズ探検隊」などを行っています。

日常生活で手軽にできるエコライフの実践の推進はもとより、県では、小水力発電や住宅用太陽光発電システム等のクリーンなエネルギーの導入促進、電気自動車の急速充電ステーションの整備、県民参加の森づくりなど、幅広い分野で地球温暖化の防止に取り組んでいます。今後、「環境先端県」を目指して、県民の皆さんとともに、エコライフの実践、地球温暖化の防止に向けた取り組みを積極的に進めていきます。

**県民総ぐるみでのエコライフの実践を！**

**とやま環境フェア2010**

10月30日(土)・31日(日)  
10:00~17:00 (31日は16:00まで)  
富山県産業創造センター(高岡テクドーム)

- 省エネ機器等の展示
- 電気自動車等の試乗会
- いきものふれあいコーナー
- クールポコ&らんま先生の「環境とお笑いの科学実験のコラボレーション」30日 14:30~
- 「ワクワクさんのつくってあそびショー」31日 ①10:30~ ②13:30~

エコライフを学んで、体験してみませんか。詳しくは下記までお問い合わせください。

(財)とやま環境財団 TEL 076-431-4607

**環日本海生物多様性フォーラム**

10月16日(土) 15:00~18:15  
富山国際会議場

基調講演  
「国連環境計画(UNEP)における海洋生物多様性に関する取組み」  
ジャクリーヌ・アルダー氏 (UNEP地域海行動計画コーディネーター)

日英 同時通訳

富山湾や日本海をはじめ、世界各地の海の現状や生物多様性保全に関する取組みについての発表なども行われます。海や海洋生物の現状と未来について考えてみませんか。詳しくは下記までお問い合わせください。

(財)環日本海環境協力センター TEL 076-445-1571

# 特集 1 環境にやさしい エコライフのすすめ

地球温暖化への対応は、まさに「待ったなし」の課題となっており、一人ひとりが地球環境にやさしいエコライフを実践することが求められています。県では、地球温暖化対策を推進するため、県内全域でのレジ袋の無料配布取止めを、全国に先駆けて実施するなど、「環境先端県」を目指して、県民総ぐるみでエコライフを実践する取組みを進めています。

**美しい自然、豊かな森、そして清らかな水に恵まれた富山県。この素晴らしい環境を守り、次の世代に引き継いでいくためには、身近な地域はもちろん、地球環境にも目を向けることが大切です。地球温暖化を防止するために今すぐ必要なこと、それは一人ひとりが環境にやさしい「エコライフ」を実践することです。**

**ポイント1 エコライフの輪の拡大に向けて**  
全国に先駆けてスタートしたレジ袋の無料配布取止めに、昨年度のマイバッグ持参率は94%に達しました。県では、県民の皆さんの高い環境保全意識をさらなるエコライフの実践につなげるため、今年度新たに

**ポイント2 エコライフの定着に向けて環境教育の推進**  
エコライフの定着には、子どもの頃から環境に対する高い意識を育むことが大切です。そこで、県では、幼児が遊びを通じて環境について学ぶ「はじめてのエコライフ教室」や小学生等が環境問題について体験学習を行う「とやまエコキッズ探検隊」

**エコライフを進める主な取組み**

順次ホームページ等で紹介するなど、エコライフの輪が一層広まるよう、各種の事業を進めています。

Interview

日々のエコライフから大きな動きに!

NPO法人 Nプロジェクト ひと・みち・まち 理事長 おおつば 大坪 久美子さん (富山市)

先日「子どもとやま県議会」のお手伝いをしたとき、「自転車を活かせるまちをつくりたい」と語る子どもたちに感動しました。そう、自転車は①排ガスを出さず②健康的で③自然やまちを身近に感じながら移動できる、「楽しいエコライフの重要アイテム」だと考えます。

未来を担う子どもたちとともに、私たち大人が今のライフスタイルや地域づくりを見直し、改善していくため、私たちは、多様な立場の人の声を聞いて持続可能な地域づくりを提案し、活動しています。ぜひ、ご参加ください。

連絡先：NPO法人 Nプロジェクトひと・みち・まち (Eメール：npro@live.jp)

# 特集 2 第23回全国スポーツ・レクリエーション祭

もうすぐ開催!

# スポレクとやま2010

いよいよ10月16日から19日までの4日間、生涯スポーツの国内最大の祭典第23回全国スポーツ・レクリエーション祭「スポレクとやま2010」を開催。県内全市町村を会場に熱戦が繰り広げられます。富岩運河環水公園周辺では楽しいイベントを多数ご用意。皆さんの参加をお待ちしています。

10/16 土

●開会式

富山市総合体育館  
富岩運河環水公園周辺

特別行事

富岩運河  
環水公園周辺

種目別大会

(フリー参加項目)

17 日

18 月

19 火

●閉会式

オーバード・ホール(富山市芸術文化ホール)

種目別大会

(都道府県代表  
参加種目)



きときと君

「特別行事」では楽しいイベントがいっぱい!

種目別大会を応援しよう!

「特別行事」は、富岩運河環水公園周辺が会場。大人から子どもまで楽しめるイベントがいっぱいです。皆様のご来場をお待ちしています。

都道府県代表参加種目(18種目)とフリー参加種目(11種目)の29種目の大会が、県内全市町村を会場に実施されます。全国から集まる参加者を温かく迎えて応援し、大会を盛り上げましょう。

10/16 土 17 日 10:00~16:00

## ニュースポーツ体験コーナー

富岩運河環水公園、県営富山武道館 ほか  
●カヌー ●運河クルーズ ●スポーツチャンバラ など33種目

## ステージ・イベント

富岩運河環水公園 ほか

16 土 ●お楽しみステージ

- ジャズ演奏
- きときと君ステージ など
- 県民発表ステージ

17 日 ●お楽しみステージ

- イナズマイレブンキャラクターショー
- お笑いステージ (Wコロ、長江もみ)
- トークショー (プロスケーター：八木沼純子)
- 県民発表ステージ



©LEVEL-5/FCイナズマイレブン・テレビ東京



八木沼純子

Wコロ

## とやまの味覚コーナー

富岩運河環水公園、ブルバール  
「食のとやまブランド」や地域の特産品、「道の駅」、「海の駅」の逸品など「とやまの味覚」が盛りだくさん

<b>富山市</b> ●ゲートボール ●壮年サッカー ●年齢別テニス ●壮年ボウリング ●マスターズ陸上競技 ●ウォークラリー ●フレッシュテニス	<b>射水市</b> ●ソフトバレーボール ●女子ソフトボール ●男女混合綱引 ●パークゴルフ	<b>黒部市</b> ●3B体操	<b>舟橋村</b> ●ユニカール
<b>高岡市</b> ●グラウンドゴルフ ●ラージボール卓球 ●年齢別ソフトテニス ●年齢別バドミントン	<b>魚津市</b> ●家庭婦人バレーボール ●ベタンク	<b>砺波市</b> ●ターゲットバードゴルフ	<b>上市町</b> ●エアロビック
	<b>氷見市</b> ●フォークダンス	<b>小矢部市</b> ●ウォーキング ●キンボール	<b>立山町</b> ●トランポリン
	<b>滑川市</b> ●バウンドテニス	<b>南砺市</b> ●インディアカ	<b>入善町</b> ●太極拳
			<b>朝日町</b> ●ビーチボール

※詳しい日程、会場等についてはホームページ (<http://www.sporec-toyama.jp/>) をご覧ください。

このページのお問い合わせは 県教育委員会スポーツ・保健課(県実行委員会) TEL.076-444-4582 <http://www.sporec-toyama.jp/>

今後の予定

10/7 国際砂防フォーラム2010(13時半~タワー111)

12/1 第1回富山パーセル医薬品研究開発シンポジウム(14日 富山国際会議場)

義仲・巴ネットフォーラム(14時~富山第ホテル)

9/1 富山県・奈良県知事懇談会 元気とやまー仕事と子育て 両立支援セミナー

9/2 伏木富山港機能向上協議会 県総合防災訓練(※) 県議会定例会(29日)

10/4 とやまの森づくりボランティアの集い

18/10 富山県・北海道知事懇談会

24/10 中島開門操作室復原工事竣工記念式典

27/10 環水公園「夏まつり」2010

27/10 知事と若手経営者によるとやまの産業の発展を考える会

27/10 子どもとやま県議会本会議

27/10 第1回イタイイタイ病資料館(仮称) 整備・運営等検討会議

8/5 富山県・北海道知事懇談会

8/5 中島開門操作室復原工事竣工記念式典

8/5 中部圏知事会議



(※)約3,200人が参加し、災害を想定したさまざまな訓練が行われました。

最近の動き 県政の動き



県内おでかけ情報

県立近代美術館

「とやま現代作家シリーズ  
メッセージーアート新世代から」

開催中～11月23日(火・祝)まで  
料金●一般700円(550円)、  
大学生500円(380円)、  
小中高生無料

精力的な創作活動を続けている富山県在住・出身の作家の新作、近作を紹介するシリーズ展。第4回目となる今回は、若手から中堅の作家24組による絵画・版画・立体造形・映像など幅広いジャンルの作品を展示します。



尾崎真理 「A LITTLE BOY」2010年

富山市西中野町1-16-12 TEL 076-421-7111  
開館●9:30～17:00(入館は16:30まで)／休館●月曜(11月22日および祝日は開館)、祝日の翌日／交通●富山駅(CiC横)から富山ミュージアムバス(城南ルート)で約10分(無料) 富山駅から地鉄バスで「西中野口」下車、徒歩2分 ※料金の( )内は20名以上の団体料金 <http://www.pref.toyama.jp/branches/3042/3042.htm>

県水墨美術館

「天才絵師 葛飾北斎生誕250年記念  
江戸伝承版木による  
北斎漫画と富嶽三十六景展」

開催中～11月3日(水・祝)まで  
料金●一般900円(700円)、  
大学生650円(500円)、  
小中高生無料

マネ、ゴッホ、ピカソなど、世界の著名な作家たちに多大な影響を与えた天才絵師葛飾北斎の生誕250年を記念して開催。北斎の二大傑作といわれる再摺りによる「北斎漫画」と「富嶽三十六景」を一堂に展示し、幅広い作域をもつ天才絵師北斎の魅力を紹介し。



「富嶽三十六景 凱風快晴」原コレクション

富山市五福777 TEL 076-431-3719  
開館●9:30～17:00(入室は16:30まで)／休館●月曜(祝日は開館)、祝日の翌日／交通●富山駅(CiC横)から富山ミュージアムバス(呉羽山ルート)で約6分(無料) 市内電車大学前行「新富山」下車、徒歩約10分 ※料金の( )内は20名以上の団体料金 <http://www.pref.toyama.jp/branches/3044/3044.htm>

県中央植物園

特別展「きのこ・キノコ・茸」

開催中～10月31日(日)まで 9:00～17:00  
キノコの生態や利用方法等を展示。  
10月9日から11日までは、県内で採集された生のキノコ(実物)も展示します。



色が特徴的な食用のキノコ「タマゴタケ」

「日曜植物案内」

10月10日(日) 13:30～14:30(当日受付)  
見頃の植物や話題の植物について解説します。

「植物園オリエンテーリング」

10月17日(日) 10:00～11:00(当日受付)  
植物に関するクイズを解きながら、園内を楽しくめぐります。

「佐藤達夫植物画展」

11月3日(水・祝)～11月17日(水) 9:00～16:30  
植物画家として著名な故佐藤達夫氏の植物画の原画を展示します。

富山市婦中町上替田42 TEL 076-466-4187  
開園●9:00～17:00(入園は16:30まで)／休園●木曜(祝日は開園)／入園料●一般・大学生600円(480円)、小中高生無料 ※( )内は20名以上の団体料金／交通●富山駅から地鉄バスで「中央植物園口」下車、徒歩10分 <http://www.bgtyrn.org/>

とやま発! 健康レシピ

[協力] 射水市食生活改善推進協議会

イワシの生姜どんぶり



1人分  
約320  
kcal

「旬のイワシをおいしく食べてほしい」。そんな思いで考案したのが、地元の新湊漁港で水揚げされたイワシをメインにした料理です。イワシにはカルシウムとその吸収を助けるビタミンDが含まれており、おすすめの食材です。魚特有の匂いを消すために使う生姜には、体を温める効果もあって一石二鳥。青じそやゴマの香りも食欲をそそり、夏の疲れを癒やします。

【材料・分量(4人分)】

イワシ…中4尾、生姜…1かけ、  
青じそ…8枚、いりごま(白)…大さじ1、  
小麦粉…大さじ4、サラダ油…大さじ3、  
ごはん4膳  
【漬け汁】  
醤油…大さじ2、みりん…大さじ2、  
砂糖…小さじ1/2、すりおろし生姜…適宜  
【たれ】  
醤油…大さじ3、みりん…大さじ3、  
砂糖…大さじ1

【作り方】

- ①イワシは頭とはらわたをとって開き、中骨をはずして2つに切っておく。
- ②イワシを漬け汁に30分程度漬け込む。
- ③イワシに小麦粉をまぶす。
- ④フライパンにサラダ油を入れて熱し、③のイワシの両面を中火でこんがり焼く。
- ⑤たれを弱火にかけ、4～5分ほど煮詰める。
- ⑥ご飯の上に焼いたイワシをのせ、たれをかけ、いりごまと千切りにした青じそを散らす。



- 開いた状態のイワシを購入すれば、より手早く作れる。
- イワシに小麦粉をまぶすことで、くずれを防ぎ、口当たりがなめらかになる。

必聴 必見

県広報のお知らせ



富山県ホームページ  
<http://www.pref.toyama.jp/>

☑ こんにちは富山県です  
北日本放送

- 毎週土曜 9:30～9:45
- 再放送：原則として各月後半2週の金曜11:00～11:25(2回分を放送)
- 10/9 ●まもなく開催! スポレクとやま2010
- 10/16 ●富山から世界へ! 日本海学
- 10/23 ●おいしい富山を食べつくそう!
- 10/30 ●高齢者の交通事故防止

☑ 月刊! 元気とやま情報チャンネル  
富山テレビ放送

- 毎月最終土曜 15:55～16:50
  - 10/30 ●未来につなごう! とやまの森
- ふるさと富山の魅力や生活に役立つ情報を、視聴者参加型のクイズを交えてお届けします。

☑ とやまメモリアルナイト  
チューリップテレビ

- 毎週火曜 21:54～22:00
  - 再放送：放送した週の金曜11:25～11:30
- 県が取り組んでいる事業やイベントの内容などをわかりやすくタイムリーにお知らせします。

※放送終了後、各テレビ局のホームページにて番組の内容を配信します。

☑ 元気とやま情報スクエア  
FMとやま

- 毎週月曜～金曜(最終金曜を除く) 10:50～10:55、再放送17:35～17:40
  - 毎月最終金曜 10:50～11:00、再放送17:35～17:45
- ※最終金曜は、「知事の県政ざっくばらん」と題して、知事が最新の話題について語ります。

☑ 県からのお知らせ  
コミュニティFM

- ◎富山シティエフエム◎ラジオたかおか◎ラジオ・ミュー◎エフエムとなみ◎エフエムいみず(月曜のみ)
- 毎週月曜朝および金曜夕方

☑ 新聞広報「県からのお知らせ」

- 10月9日(土)および23日(土)の朝刊各紙に掲載予定
  - ※9日は一部の朝刊には掲載しません。
- その他、月刊タウン情報とやま、フリーペーパー「f02」、「f.minto」、「ふみたん」に、県広報をそれぞれ年6回掲載



○の中に言葉を入れてください。

県では、環境にやさしい「○○○○○」の実践に向けた取組みを進めています。(ヒントは2ページにあります。)



正解者の中から「スポレクとやまの啓発グッズ(シャーペン、シール等)」を10名の方に、表紙とこのページで紹介した企画展「とやま現代作家シリーズ」の観覧券を10名の方にプレゼントします。

はがきにクイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢と本紙の感想を記載し、下記まで。当選の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

宛先 ■ 〒930-8501(住所記入不要) 県庁広報課「県広報とやま10月号クイズ係」 締切 ■ 10月15日(金)(必着)

モバイル県庁

携帯電話からも県の情報を閲覧できます。(右のQRコードから)



「県広報とやま」に関するご連絡、ご質問は

〒930-8501(住所記入不要) 県庁広報課あて TEL:076-444-3134 FAX:076-444-3478  
E-mailは次のアドレスのフォームよりお送りください ▶ <http://www.pref.toyama.jp/form.html>  
広報課ホームページ [http://www.pref.toyama.jp/cms\\_sec/1001/](http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1001/)

平成22年10月3日発行 企画・発行/富山県知事政策局広報課(富山市新総曲輪1番7号) 編集協力/株式会社シー・エー・ピー \*「県広報とやま」は環境に配慮し、植物性大豆油・インキと再生紙を使用しています。\* 下記の広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。なお、広告の掲載については、(株)シー・エー・ピー 企画営業部(TEL:076-439-3311代)までお問い合わせください。

「県広報とやま」は、4・6・8・10・11(年5回)発行で新聞折込みにより各家庭にお届けします。また、県の各施設や市町村役場、図書館、文化ホールなどでも配布しているほか、本号とバックナンバーは、広報課のホームページで閲覧できます。